

入院診療計画書②【短期滞在】下肢静脈瘤(局所麻酔)

新規作成日：

氏名：様

ID: 0

日付	1/1		1/2
	基準日		1日後
	短期滞在センター	術後	退院日
	案内に従い、入院手続きをお願いします。		手術後から一般病棟へ移動します。
目標	精神的準備ができています		日常生活の注意点について理解できる
			疼痛コントロールが図れ、術後合併症がなく経過することができる。 手術後、局所の安静を保つことができる。 手術後、出血がなく感染を起こさない。 手術後の異常や痛みを訴えることができる。
注射	短期滞在センターまたは手術室にて点滴を開始します。	手術終了日の夜に抗生剤の投与があります。 抗生剤終了後に点滴は終了します。	
投薬	当日の朝、内服薬がある場合は少量の水で内服してください。 その他、医師から中止の指示があるお薬は内服しないようにお願いします。	疼痛が強い場合、痛み止めの内服薬があります。	
	お薬は入院中変更が多いため看護師にて管理させていただきます	当日夕方より内服薬再開。	
検査	検査はありません。		手術翌日の朝に採血があります。
リハビリ	リハビリはありません。		
処置	術側にマーキングを行います。 血圧や体温、脈拍などバイタルサイン測定を行います。	血圧や体温、脈拍などバイタルサイン測定を行います。 帰室時・帰室1時間後・午後・眠前・翌朝に測定します。 術後より心電図モニターを装着します。 帰室後1時間のバイタルサイン測定が問題なければ心電図モニターは終了します。	医師が診察や処置を行います。 退院に際して、退院後の注意点等の説明があります。
食事	手術当日は、来院の2時間前より絶飲食です。 	手術後の経過により昼から食事再開します。 飲水は帰室時から可能です。 	食事の制限はありません。
清潔	手術前日に入浴を済ませてきてください。	退院後から次回外来まではシャワー浴のみ可能です。	
活動	術前の安静制限は特にありません。	術後1時間まで安静が必要です。その後、安静解除となり安静の制限がなくなります。	
確認事項	必要物品：パジャマレンタルされない方は浴衣と無地のバスタオルをご用意ください。 弾性ストッキングは入院前に購入してご用意ください。手術後1日目より使用します。	退院前に弾性包帯から弾性ストッキングに変更します。ストッキングは病室で着用し、その後退院となります。次回の外来まで着用をお願いします。	
指導	当日は家族の方の付き添いが必要となります。 家族の方は病棟へご案内します。病棟のデイルームでお待ち下さい。公共の交通機関で来院をしてください。 マニキュア・補聴器・入れ歯・指輪・眼鏡・コンタクトレンズなどの装飾品、貴重品は、ご家族の方へ預けて下さい。	術後は足に弾性包帯を巻きます。 就寝時はストッキングを脱いでもかまいません。	

【注意】・診療内容などは、現時点で考えられるもので、今後治療を進めていくに従って変更する場合があります。
・入院期間については、現時点で予測されるものです。

横須賀共済病院 (2019.8)